

ひたちなか市教育委員会会議録

令和5年 第8回 ひたちなか市教育委員会 6月定例会 会議録					
令和5年6月23日(金)		開会 午後4時00分		閉会 午後5時00分	
○場 所	市役所第3分庁舎 防災会議室1				
○出席委員	教育長 野沢 恵子	委 員 佐藤 達	委 員 朝日 淳子	委 員 岡本 修	
○欠席委員					委 員 鬼澤 宏幸
○会議に出席した事務局職員	補 職 名				氏名
	教育部長				岩崎 龍士
	総務課長				佐藤 浩之
	保健給食課長				神永 和代
	給食センター所長				宮下 直大
	那珂湊第三小学校共同調理場長				清水 正己
	青少年課長				金澤 幸浩
	総務課課長補佐				田口 清幸
	総務課係長				二川 和久
	総務課主事				山崎 佑太
議案審議等	議案第18号	学校給食センター運営委員会委員の委嘱について【非公開】			
	議案第19号	那珂湊第三小学校共同調理場運営委員会委員の委嘱について【非公開】			
	議案第20号	ひたちなか市社会教育委員の委嘱について【非公開】			
その他	その他(1)	台湾行政院農業委員会食糧署視察団の美乃浜学園訪問について【公開】			

令和5年第8回ひたちなか市
教育委員会6月定例会会議録

開会 16:00

教 育 長 (あいさつ、開会の宣言)

教 育 長 本日は、議案審議が3件です。

本日の議案については、公開することにより率直な意見の交換や意思決定の中立性が損なわれるおそれがあるため非公開にしたいと思います。

非公開とするときは、討論を行わないでその可否を決定しなければならないとされていますので、この案件を非公開とすることに賛成の方の挙手をお願いします。

(全員が挙手)

教 育 長 全員賛成のため、非公開といたします。

議案第18号 学校給食センター運営委員会委員の委嘱について【非公開】

議案第19号 那珂湊第三小学校共同調理場運営委員会委員の委嘱について【非公開】

議案第20号 ひたちなか市社会教育委員の委嘱について【非公開】

*議案第18号 学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、議案第19号 那珂湊第三小学校共同調理場運営委員会委員の委嘱について、議案第20号 ひたちなか市社会教育委員の委嘱についての3件は、全員一致で可決されました。

教 育 長 非公開を解きます。

先日、日本の地方創生視察のために、台湾から、日本の農林水産省に相当いたします台湾行政院農業委員会農糧署の視察の皆様が笠間市を訪れました。このことは新聞に載っていたかと思います。翌日の6日(火)に美乃浜学園に視察にいらっしやいまして、給食の様子を視察し、一緒に給食を食べました。美乃浜学園の保立栄養教諭が4月に台湾に呼ばれて行きまして、台湾の栄養士たちとの交流や献立交流をして、実際に日本でこういう献立を作っていますと向こうで調理実習をし、皆さんに振る舞うということがありました。そのことについての感謝、ご報告でいらっしやったということです。このことにつきまして、保健給食課からご報告させていただきます。

保健給食課長 それでは保健給食課から、台湾の行政院農業委員会農糧署の署長等がいらっしやったことについてご報告させていただきます。教育長や教育部長にもご出席いただいておりますので、その点についてもお話をさせていただきます。

令和5年6月6日に台湾の行政院農業委員会農糧署の方を含む視察団が美乃浜学園を訪問されました。台湾農糧署における茨城県の視察は、6月4日から6月8日まで4泊5日の日程で、茨城県内数か所を訪問することになっておりました。ひたちなか市も含まれますが、茨城県内で台湾バナナを購入して学校給食に取り入れている市町村を集めた交流会や、笠間で学校跡地の再利用や栗加工施設等を見学されたほか、常総市の道の駅を視察され、美乃浜学園にいらっしやったという経緯になっております。視察団の交流等については、茨城新聞に掲載されまして、ひたちなか市の学校給食の視察についても触れられております。美乃浜学園視察の目的は、台湾と日本における学校給食のレシピ交流や栄養教諭の交流でございます。こちらについては教育長からもお話があったとおり、学校給食甲子園で美乃浜学園の保立栄養教諭が優勝をされたということで、台湾食育協会の給食視察の要請を受け入れたことなどから交流が発展いたしました。昨年12月には、台湾の学校給食の時間に中継をつないで、ひたちなか市の栄養教諭が開催する栄養士会で紹介するなどの対応をされました。また、保立栄養教諭は4月末に台湾からの招待を受けまして、現地においてひたちなか市の給食メニューを調理し、提供するなどして交流を図られております。その際に、ひたちなか市に訪問したいという旨の打診があったということです。

視察にいらっしやった方の名簿になります。農糧署の署長は、日本では農林水産省の事務次官に当たる方だそうです。その他に、作物生産組組長の方や運輸販売加工組組長の方、企画組組長の他、通訳の方、笠間市台湾交流事務所の方がいらっしやいました。笠間市台湾交流事務所の方は笠間市の職員ですが、台湾に住んでおり、台湾と茨城県の交流に関する事業に携わっている方になります。応対者につきましては、野沢教育長、岩崎教育部長、美乃浜学園から須藤教頭、保立栄養教諭、指導課から国府田先生を含む8人で対応いたしました。この日は、美乃浜学園の9年生の修学旅行と8年生の校外学習が重なっており、校長先生は修学旅行同行のため不在となっております。

こちらは次第になります。まず、教育長に中国語を交えてご挨拶いただきました。保立栄養教諭からは、ひたちなか市の学校給食について講演をいただいております。その後は意見交換となっておりますが、非常に盛り上がり、

時間が押ししてしまったため、給食を食べながらの意見交換会となりました。意見交換会では当日の給食に魚が出ていたためか、魚を給食に出す際の工夫などの質問が出ていました。先生は、骨が入らないようにすることなどを答えていらっしゃいました。また、先生は、食育の中で骨の取り方などを見学生徒に伝えていて、やり方を教えると子供たちが骨を取って食べる様子なども伝えられています。台湾では給食で魚が出ることは少ないとのことでした。通訳の方も一生懸命答えてくださり、その他にも様々な意見交換ができました。

こちらは当日の写真になります。まず、美乃浜学園に到着した際の昇降口での名刺交換の様子になります。こちらは、台湾の方に持ってきていただいたお土産のバナナ300本になりまして、後日美乃浜学園の給食で提供されております。

こちらは、美乃浜学園の中に掲示している保立先生が作っている食育だよりや給食の献立表です。会議室に向かう途中でこういった所を熱心にご覧になられていました。美乃浜学園は廊下から給食を作っている様子を見られる造りになっていますので、釜で調理をしている様子をご覧になられ、先生が説明している様子です。那珂湊第三小学校共同調理場でも同様に廊下から調理の様子を見られるほか、給食センターでは上から見ることもできます。

会場には保立先生が優勝した時のトロフィーと本が置いてありますが、こちらは台湾で農糧署の方が作ったもので、台湾バナナに関することが書かれている本になります。この中に、台湾バナナの保管方法などが書かれていまして、バナナの柄の部分に紙ナプキンを巻いて、暗くて涼しい所に置いておくと、少し日持ちが良いということが書いてあります。美乃浜学園で会場の用意をしていただいたのですが、ひたちなか市名産の干し芋が無いということで、先生に用意していただいたほか、バインベリーも提供いたしました。ちょうど1週間前に終わってしまい、バインベリーが手に入らない時期だったみたいなのですが、農家さんを説得してジャム用だったバインベリーを出させていただきました。農家さんからは、「今の時期はもう終わりだから、本当はもっと美味しいんだと伝えてくれ」と言われました。

こちらは保立先生の講演の様子になります。保立栄養教諭は、4月末に台湾で参加した学校給食献立交流企画での様子などを紹介されました。台湾では日本の食材がほとんど揃うことに驚いたという話や、日本と台湾の給食の違いに触れられていました。台湾は洗い物が増えないようにおかずを入れる食器を1つにしているため、味が混ざってしまうことが難点だという話をされていました。あとは、台湾は果物が豊富で、給食に果物を丸ごと

1つ出しているということもおっしゃっていました。左下の写真は保立先生が台湾へ行って給食を調理した際の写真になります。

給食の後だとお腹一杯になってしまうので、より美味しく食べていただくために給食の前にバイベリーを出させていただきました。こちらがその日に出された学校給食です。台湾の方々もこちらを食べました。主食がミルクパン、茨城県産の小麦でゆめかおりを20%使用しているものです。カルシウムもとれるものになります。牛乳は茨城県産100%のものです。主菜が鮭のマヨネーズ焼き、魚が苦手な子どもたちでも食べやすいようにマヨネーズソースをかけて焼き上げたものです。副菜は切干大根とひじきのサラダ、鉄分やカルシウムなどの栄養物が入っているものになっております。汁物は豆乳スープで野菜や大豆がたくさんとれるようになっていて、食材のうまみを活かした優しい味わいのスープとなっております。それからデザートが青うめゼリーになります。こちらの給食を皆さん美味しそうに食べていらっしゃいました。

その後、美乃浜学園の教室にお邪魔させていただきまして、給食を食べている子どもたちとお話をすることができました。胡署長は日本語が堪能で、子どもたちも楽しそうに質問をしていました。胡署長が「私はおじちゃんじゃないよ、お兄さんだよ」と子どもたちに一生懸命聞かせていました。子どもたちもとても楽しそうに話をしているいい雰囲気でした。胡署長と保立先生、教育長でバナナを持って写真を撮っていただきました。また、こちらは、台湾の方々和美乃浜学園の方々、教育長、部長で記念写真を撮影したのものになります。私の方からは以上です。

【質疑、意見等】

教 育 長 台湾の給食では、金額が高いため牛乳が出ないそうです。給食は1食150円と聞いています。日本の学校給食では栄養を大事にしますが、台湾では有機栽培の物を使用するなど、安全性を第一にするそうです。だからバランスの良い食事というよりは、その食材がいかに安全かを考えています。その理由は、日本は文科省が学校給食に携わっていますが、台湾は農糧署が給食を提供しているそうです。なので、給食に関しては、私たちが責任をもってやらなくちゃいけない、安全が第一優先だとおっしゃっていました。

朝 日 委 員 量はどれくらいあるのですか。

保健給食課長 量は結構多くあります。食べきれぬのかというくらい盛られています。

教 育 長　私が聞いたところによると、食器は自分で持って行くそうです。食器を1つしか持ってこない子もいて、器にご飯を盛って、その上におかずも全部乗せるそうです。汁物の時にはどうするのか聞いたところ、全部食べて空にしてから汁だけをもらうそうです。こだわっている人は3種類の食器を持ってくるそうです。器をいくつ持っていきこうが、それは自由だそうです。

朝 日 委 員　帰る時に食器はどうするんですか。

教 育 長　持ち帰って家で食器を洗います。日本でお箸を持って帰っていたみたいなお感じです。先程課長がおっしゃったように、果物は丸々1個出ます。「食べきれない時はどうするんですか」って子どもが質問していましたが、果物については、持ち帰りがOKとのことでした。

朝 日 委 員　どうやって持って帰るんですか。

教 育 長　食器と一緒にではないでしょうか。そのあたりは自由なんだと思います。食器を洗う手間や人件費を省くということで、食器は自分で持ってこさせているのだと思います。食器を洗うというのは、手間がかかる上に、それだけ人もたくさん必要になります。

朝 日 委 員　それで1食150円で収まるのですね。

教 育 長　そうですね。最近台湾では干し芋も出るようです。

保健給食課長　日本と食が似ているため、日本から持っていったものは梅干しとわかめくらいで、その他の物はほとんど台湾で揃うとのことでした。

朝 日 委 員　メニューは日本とそれほど変わらないのですか。

保健給食課長　メニューは台湾独自のものが多いです。

朝 日 委 員　どういうものを食べているのでしょうか。

教 育 長　中国料理に似た台湾料理だと思います。

保健給食課長　香辛料などが入った台湾料理になります。ひたちなかで台湾料理の日を定

め、給食で台湾料理を作った際に、香辛料があまり児童たちに受け入れられませんでした。そこでメニューを変えて、あまり香辛料を使用しない、なるべく食べやすいものになっています。

教 育 長 これからのシーズン、どんな果物が出るのかという質問には、マンゴーだと答えられていました。マンゴーも1人1つずつ出るのかと驚きました。

朝 日 委 員 日本では、ご飯、汁物、おかずといった形だと思いますが、台湾も似たような形なのでしょうか。

保健給食課長 汁物は少ないと思います。ご飯におかずをどんだんのせていくといった感じですよ。

朝 日 委 員 主食はご飯ですか。

保健給食課長 ご飯ですね。パンは出ないようです。

教 育 長 台湾の方たちは、いっぱいバナナを食べてくださいとおっしゃっていました。頂いたバナナは次の日給食で出されて、子どもたちも食べたそうです。今後も栄養教諭と台湾の栄養士との交流は続けていきます。メニュー交流などを行っていきます。

保健給食課長 ひたちなかでは台湾メニューの日があるので、メニューを教えてもらったリ、日本のメニューを伝えて、台湾でもそれを給食に出したりしています。あとはバナナをひたちなか市でも出しています。中学生向けにはバナナを丸々1本出します。

朝 日 委 員 日本のメニューは台湾の方には受け入れてもらえているのでしょうか。

保健給食課長 美味しく召し上がっていただけたみたいです。その時は日本の食器に合わせて、食器会社から食器を借り、日本のように器を分けて出したとおっしゃっていました。

佐 藤 委 員 香辛料の匂いは子供たち驚いてしまうと思います。
飛行場に降りたところから香辛料の匂いがしますよね。

教 育 長 慣れないとけっこうキツいかもしれないですね。日本の鯉節も臭いと感じる人がいますからね。

佐 藤 委 員 交流を通して、だんだんと慣れていってほしいですね。

○審議終了後、全体質問

朝 日 委 員 学校と連絡を取り合うシステムである、ホーム&スクールに対して、保護者として要望があります。欠席、遅刻、早退の連絡の他に機能を追加できないかという意見が多く出ています。例えば、子どもが怪我をしているので部活を休みたい旨を連絡する場合に、欠席や遅刻、早退には当てはまらないため、学校へ連絡する手段は、現状電話しかありません。他にも、女の子が生理中でプールに入れないから体育を見学したいといった場合に、子どもが先生に直接皆の前で伝えるのは恥ずかしいと思うので、親御さんが朝のうちに体育を見学することなどを連絡するツールがほしいという話を保護者の間でしています。

今は欠席、遅刻、早退の連絡しかできなかつたと思います。このことを学校の先生に聞いてみたところ、他の機能はあるようだけれども、制御がかかっていて使えないという話をされてきました。機能を追加するにはお金がかかるのではないかと心配もあります。

朝、先生は教室に行く前に、ホーム&スクールで出欠の連絡を確認していると思うので、先生に伝えたいちょっとした連絡ができるようになるのではないのでしょうか。朝に電話をすると先生の手間を煩わせてしまい申し訳ないという思いもあるため、こういった連絡ができる機能をホーム&スクールにつけられないかご検討いただきたいです。

佐 藤 委 員 その他などの項目で書き込みはできないのですね。

朝 日 委 員 その他という項目が無いと、書き込みはできません。欠席、遅刻、早退のいずれかを選択した後にコメントを入力する欄があります。「その他の連絡」などの項目も必要ではないでしょうか。

教 育 長 プールの見学については連絡するシステムがあったのではないかと思います。これについては後ほど確認します。

朝 日 委 員 うちの子はサッカー部に所属していて、足を怪我してしまった時に、部活

には行きたいけれど、参加はできないといった場合に電話で先生に連絡をすることがあります。こういった際にも、それを伝える機能があればいいのかと思います。

教 育 長 こちらについては検討してみます。1人1人にとっては些細な連絡でも、連絡する人が多くなった場合に、先生が対応しきれぬのかといった事も確認しなくてはなりません。気軽に書き込み易くなると、連絡を見過ごしてしまう事なども懸念されます。

朝 日 委 員 校長会などで話をさせていただいて、現場の先生の意見も聞いていただけたらと思います。

教 育 長 40人分の連絡が来た場合、先生たちが朝にそれを確認するだけでもとても大変だと思います。連絡を見逃さないためには、なるべく選択肢が少ない方がいいといった事もあります。

 こういったご意見をいただいたことをお伝えします。

教 育 長 (閉会の宣言)

閉会 17:00